

次世代ネットワークの接続料算定等に関する研究会(第7回) 議事要旨

1. 日 時：平成20年10月28日(火) 16:00~17:30

2. 場 所：総務省低層棟1階 共用第1会議室

3. 参加者

(1) 構成員

：東海座長、酒井座長代理、相田構成員、伊藤構成員、
佐藤構成員、関口構成員、手塚構成員

(2) 総務省

：桜井総合通信基盤局長、
古市料金サービス課長、村松料金サービス課企画官、
飯村料金サービス課課長補佐、岡本同課長補佐

4. 議題

(1) 報告書(骨子案)の検討

5. 議事要旨

<現状報告>

○ 事務局より、報告書(骨子案)を用いて説明。

<質疑応答>

○ 質疑応答における主な発言は以下のとおり。

- ・「未アンバンドル機能」という言葉は前から使っていたのか。
- ・(事務局)NGNを整理する上で新しく使用しているもの。今までも既存のイーサネットなど、アンバンドルせずに利用部門のみが使うものはあったが、今回新しくこの言葉を使用している。
- ・アンバンドルされている4つの機能については、当面最小限ということで4つの機能をアンバンドルしたが、他の機能を使いたい接続事業者が現れればアンバンドルすべきもの。
- ・これからアンバンドルする可能性があるという意味で、未アンバンドル。
- ・基本はコストベースで考える中で、P11では、効用を念頭に置いたような記述も見られる。P20、イーサのバルク料金を認めるか否かは、コストを計算して、それがスケールメリットが働くようなコストになっているか、理屈が立つかどうかで決めるということか。
- ・(事務局)然り。
- ・参考2の参考1-2、ポート単価トレンドの資料は残念。ルータ単価というのは、あくまでルータメーカーの考える効用料金だと思う。いっそQoSクラスで100:10:1として値段

をかけて、クラス内はリニアとした方がシンプルとも思うが、それはコストではないので、どう整理を付けるか難しくなってしまう。

参考1のP10、揺らぎについては実測できないのか。今はサービスが開始したばかりで揺らぎも生じていないのかもしれないが、2～3年後に優先クラスごとにどれくらい差が出るのか。サンプルデータがないと、実績ベースの接続料を作るのは難しいのではないかと。これから2～3年の間に、データを採る努力をするべき。

- ・ 最優先など、クラスによって余計に帯域を用意するのであれば、シミュレーションをすればすぐに数字が出るのではないかと。
- ・ ルータ調達について、実際の価格に、効率化係数は入っているのか。NTTも効率的な企業に近づいているだろうが、より安いものを調達するインセンティブがあるべきではないかと。
- ・ (事務局) 効率化係数は入っていないが、全て調達価格か、全て市販価格というように、比較の土俵が同じなら良いと整理している。
- ・ マーケットの価格にも何らかの合理性があるという考えだろうが、マーケットで、同じものは同じ値段で売っているのか。適正性については議論の余地があるのか。
- ・ (事務局) 実際は価格交渉力などが影響するだろうが、ひとまず誰もが同じ価格で買えるという前提を置いている。引き続き検討していきたい。
- ・ ポートの中で、QoSとベストエフォートは混在しないのか。
- ・ (事務局) SNI収容ルータとGWルータが複数のサービスにまたがるが、参考1のP11で、GWルータのうち、⑥ひかり電話以外のQoSは高優先だが現時点でサービス提供がないので、⑦⑧ひかり電話の最優先しか通らない。SNI収容ルータは、④地デジ再送信は物理的に独立したルータで、⑤のフレッツキャストQoSは現時点で提供されていない。つまり、現段階においてはQoSとベストエフォートが混在するものはないので、ポート容量でもQoSを加味できる。
- ・ ⑤や⑥が提供されて、QoSとベストエフォートが混在してくると問題になるが、実績トラフィック比なら配賦を整理できるのか。
- ・ (事務局) 何かしらの方法でサービスごとに実績トラフィックが分かっていたら、QoSの差で上乗せできる。
- ・ P16、接続料のミラー方式について、他事業者の接続料が高止まりして着信で収入を得ている場合、対抗するNTTも接続料を高くすると、最後に困るのはユーザなので、ユーザ視点で議論すべき。書きぶりに工夫が必要。
- ・ 2010年については想定トラフィック比が良いとあるが、想定トラフィックの水準が適当かどうか、NTT以外の誰かが検証することを想定しているか。2点目、今回のドライバを見直す期間を想定しているか。3点目、具体的なコストドライバの検討の際、接続事業者への影響をどのように考慮するのか。
- ・ (事務局) 1点目については、接続料の認可申請を審議会に諮問して、審議の上でパブコメを経て認可、というプロセスを踏むことになる。2点目について、暫定でポート容量比

とした後に、変更が頻繁に生じると接続料も変動することになるので、2010年以降は一定期間使えるドライバが望ましいと考える。3点目については、接続料の値段が急激に上がるならば、接続事業者に対する影響や、最終的にユーザ料金に転嫁されることなどを考慮して検討する必要がある。

- ・ 2009年度は、実績トラフィックは把握可能なのか。
- ・ (事務局) 2010年度以降の接続料にポート実績トラフィック比を採用するためには、09年にトラフィックを把握しておく必要があるので、09年の早い段階でNTT東西の判断が必要となる。
- ・ 想定トラフィック比と、ポート実績トラフィック比で、どちらがよりアクティビティを反映したドライバといえるのか。
- ・ (事務局) 想定トラフィック比については、サービス別に使用帯域を把握するのが難しいが、ポートごとのトラフィックであれば把握することは可能なので、ポート実績トラフィック比の方がよりアクティビティを反映したドライバといえる。
- ・ NTTに対して、毎年変更申請をしないと報告書に書くのか。09年と10年はそれぞれ出すように明言しているが、10年以降についてははっきり書いていない。
- ・ (事務局) 10年以降は必要に応じてということ。
- ・ 算定期間という概念はないのか。
- ・ (事務局) NGNについては、どういった算定方式にして、算定期間を何年にするか、申請の際にNTTが任意に決めることができるので、一意に決まっているものではない。
- ・ 期間はアンバンドルの機能によって違うのか。
- ・ (事務局) 然り。ヒストリカルやLRICは毎年行うが、将来原価は最長5年以内なら何年でも可能。
- ・ 09年と10年は単年度ごとで、サービス導入時であることを考えると、トラフィックの変動が大きすぎて、料金の動きが大きくなってしまわないか。
- ・ (事務局) 申請の仕方については、NTT東西が任意に決めることができる。その申請について、審議会で審議することになる。
- ・ 09年と10年は違うやり方でやるようにと報告書で言っているが、実際に数字を弾いて、09年と10年の接続料が随分違った場合は、別の方式を検討しないのか。その点について何か書いておいた方が良いのではないか。
- ・ ドライバが変われば必ず結果も変わる。接続料に与える価格面での影響を考慮するならば、ドライバを変えるのは影響が大きすぎるのではないか。今から想定トラフィックを作って調節していく方が、ドライバの変更に伴う変更の度合いが少ないのではないか。
- ・ 09年と10年以降の変化は心配しているが、それでコストドライバの合理的な考え方がゆがむものではない。10年においては、トラフィックなどの情報が集まって、より良いコストドライバを作った上で、出てきた数字があまりに予見性を損なうものであれば、ドライバ自体の適正性とは切り離して、影響に対する配慮として対応すれば良い。
- ・ 接続事業者に与える影響を考慮するというのは、あまり差がないようにということで、合

理性というよりは、値段を睨みつつ動いていくという印象を受ける。ところで、2,000万契約という数字は、何かの前提になっているのか。

- ・ (事務局)NTTの定めた目標値で、想定トラフィックを作る場合は大きな前提となる。
- ・ 報告書の書きぶりについて、コストの検討はクールにやるが、それに基づく料金の設定・プライシングでは、接続事業者への影響に配慮するとした方が良い。
- ・ これまで書きぶりについてご指摘を頂いたが、その他09年のあり方に異論があれば、この場で言うて欲しい。
- ・ 09年に想定トラフィックができれば良いが、予測が心許ないので、キャパシティとしていると、どちらにしても不確実性が残るのはやむを得ないので、現行の整理は否定しない。
- ・ ある程度のシミュレーションの結果を見ながら、仮定の中で穏やかな流れを選択できるのではないか。但し、見えない部分も多いNGNなので、その辺りの懸念を書き加えているところだろう。
- ・ 後の計画が書いてあるので良いと思う。ポート容量比を続けるのと、トラフィック比を続けるのでは、構造が違う。ポート容量は定額的で、トラフィックでは従量的。接続事業者もそれを見ながら考えるのではないか。
- ・ 念のため、想定トラフィック比は、設備・サービス・機能の3ステップで、サービス別コストを算定できる点と、QoSの考慮ができるという利点がある。

報告書骨子案の基本的なまとめ方については異論が出ていない。書きぶりについては今日の意見を参考とし、次回は報告書案を議論頂きたい。

<その他>

- 第8回会合は11月11日(火)開催予定。

(以上)